

保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人なかよし会
施設名	ひろさわ保育園
報告者（役職）	江口 浩子 （ 園長 ）
住所・連絡先	埼玉県和光市広沢 1-2
	☎ 048-461-1043
	E-mail hirosawa@mb.jnc.ne.jp

○タイトル（保育計画）

運動遊びを家庭と共有していく

○主な助成備品

鉄棒・逆上がり練習器 鉄棒用マットワイド 緑風日差しネット・ワイヤレスアンプ

1. 保育計画策定の目的

当園は、平成 29 年 4 月より民設民営となりその年の 8 月に新園舎に移転しました。新園舎の園庭の環境設定に加え、子どもたちの運動能力の低下の背景や原因を踏まえ、乳幼児期に活発な身体活動を行うことの意義や外遊びで思いっきり身体を動かすことの楽しさを味わう工夫など家庭へのはたらきかけによる共有を図っていくことを目的としました。

2. 具体的な実施内容

鉄棒・鉄棒マット

園庭に鉄棒を設置したことで、子どもたちが主体的にいつでも鉄棒を使用することができるようになり、逆上がりなどできる喜びを感じ、家庭でも近くの公園で練習するようになっていきました。



鉄棒を自主的に行う姿



友達と逆上がりができたことを共有する姿

緑風日差しネット

緑風日差しネットのお陰で少し暑い日でも1～5歳児は、日陰で外遊びをする子どもたちが増えました。0歳児は緑風テントの下にマットを敷きハイハイやそよ風を感じながら玩具で遊ぶ姿が見られました。プール遊びでも日差しを気にせず思いっきり楽しむことができました。



4歳児が自ら綱引きすることを考案し日陰で行う姿



日陰で0歳児が散歩車でゆったり過ごす姿

夏限定のプールも日よけネットの下に設置ができました。日差しを気にせず、思いっきりプール遊びを楽しむことができました。



ワイヤレスアンプ

ワイヤレスアンプを使い、朝のマラソンや体操などを習慣づけしています。

朝に身体を動かすことで、身体を動かす遊びにそのまま繋がり、空腹を感じ給食をおいしく食べられ、お腹が満たされ午睡に自然と入るなど、一日の生活習慣が整い心身ともに健康的な生活を送ることができています。



ワイヤレスアンプを
使用し、朝の体操や
マラソンをしている
様子



購入したワイヤレスアンプ

3. その成果と評価

子どもたちがいつでも自分から行うことができる環境が整い、子どもたちの遊びの幅が広がっていること、また何よりも以前に比べ外遊びに積極的になったことを感じています。さらに今年の運動会で自分が一番頑張りたい種目を(跳び箱・鉄棒・マット・竹馬等の中から)保護者の前で、堂々と発表ができていました。保護者からも大変好評いただきました。できた喜びを保護者の方と共有できたと感じます。

(保護者からの声)

- ・とっても楽しくて感動する運動会をありがとうございました。日中、親が仕事している間、こんなに頑張ってダンスを覚え、体育ができるようになっていたんだなと思うと、とても感動し、子どもがより一層、愛おしく感じました。
- ・運動会ありがとうございました。前の日の夜、「跳び箱とべるかな。パラバルーンうまくいくかな」と楽しみ半分、心配半分だったようですが、終わった後は「楽しかった！！」と言っていたので良かったです。先生方の日々の温かいご指導のおかげで成長した姿を見ることができました。ありがとうございました！！
- ・子どもたちのがんばりと成長に、組体操をみていて目頭があつくってしまいました。
- ・跳び箱やリレー、ピラミッドなど見せ場がたくさんあり、親もドキドキ、ワクワクを楽しみました。
- ・〇〇の真剣な表情を見て、これまでの練習の頑張りを感しました。親と離れるだけで泣いていた〇〇だったのに頼もしく成長した姿を見られて感動です。先生方の支えのおかげです。

4. 今後の課題と展望

引き続き子どもたちが運動遊びに取り組みやすい環境設定を行い、子どもたちが自主的に身体を動かせる工夫をしていきます。そして身体を動かす楽しさを味わうことや友達の姿から自分もやってみようというやる気を引き出すこと、さらに、園だけでなく家庭とも共有を図っていこうと思います。

最後になりましたが、温かい第一生命財団助成のお陰で子どもたちが心身共に成長できる物をたくさん購入できましたこと、心より感謝しております。

ありがとうございました。

以上